

# 東日本大震災～支援の輪が広がっています～



5月20日から22日に行われた、蘭越町被災者救済団の活動報告を掲載いたします。

初夏の候、皆様方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災は広範囲において、津波による被災と津波が起因した原子力発電所放射線漏れ事故と、我が国では未曾有の大被害に見舞われました。3ヶ月が経過したいまも多くの行方不明者や避難生活を強いられている方がおられ、現地の復旧・復興にはスピード感がなく被災者のいらだちは募るばかりです。

私も4月の下旬に被災された方々の心中を察し、蘭越町商工会が蘭越町社会福祉協議会、蘭越町商工会女性部、蘭越町商工会青年部、蘭越町観光協会、蘭越建設協会に呼びかけ支援体制を確立し、炊き出し当日までの期間中積極的に

内部協議を進め、5月21日に「岩手県 大槌町」で昼食に「お汁粉と浅漬け」夕食に「野菜たっぷりご飯」の調整用食材と機器を、4トラックと2t箱形トラックに沢山の支援物資とともに積み込み、出発の準備を着々と進めてまいりました。

出発式では、公務ご多忙中にも関わらず宮谷内町長はじめ団員の家族並びに町民の激励を受け、団員各位が志気を高めるなか蘭越町商工会を出発、青森県、岩手県花巻市、遠野市経由で



釜石市に入り街並みの様子が徐々に変わり海沿いの国道45号に曲がったところから、一遍、商店はスラム街化し、1階のシャッターや玄関戸は跡形もなく被災しており見るにも無残な状況でした

このあと大槌町へと進むなか市街地へ入った瞬間、釜石市の状況とは全く違い、津波と火災発生から市街地の建物は数えるだけ、残っているものは鉄骨の骨組みがあるだけで、壊滅状態とはこういうことかと考えさせられました。

炊き出しは「冷たいおにぎりでおかずがない・1日2食」の食事が出されていた様で、我々の炊き出しが始まると被災者は「温かい！、野菜！」に感動されて涙を流されるほど喜ばれこの炊き出しを行って良かったと団員一同感無量でありました。

この度の炊き出し支援活動において、町民の皆様か



ら心温まる支援物資や炊き出し食材並びに支援費用の積極的な申出により予想以上の協力があり、無事終了することができたと考えております。皆様方に今後何等かの機会がありましたら、被災された方と関わりをもつていただきたいと思います。終わりに町民の皆様方のご厚情に感謝申し上げます、ご健勝をご祈念申し上げます。有り難うございました。

平成23年6月

蘭越町被災者救済団

団長 堀川 強太郎

## 南部忠平陸上競技大会に

### 蘭小6年生チームが出場!!

6月19日、岩内町で開催された第13回小樽後志小学陸上競技記録会に町内から19人の選手が出場し、小学6年生男子4×100mリレーに出場した、蘭越小学校6年生チーム（谷口聡君、東裕斗君、坂口一太郎君、藤沢凱君、）がOAJC（小樽アスレチックジュニアクラブ）をわずか0.1秒抑えて優勝しました。タイムは、57秒3でした。

7月に行われる全道大会出場を決めたほか、7月31日に函館市で開催される「南部忠平記念陸上競技大会」11陸協対抗小学生リレーの小樽後志代表に選抜されました。

この大会には、女子100m日本記録保持者の福島千里選手をはじめ世界陸上代表選手が出場を予定しています。蘭越町陸上競技協



左から谷口君、東君、坂口君、藤沢君

## 46年の歴史に幕

### 蘭越町銃剣道連盟解散会

6月18日、蘭越町銃剣道連盟解散会が、町民センターで行われ、46年間の歴史に幕を下ろしました。

蘭越町銃剣道連盟は、後志地区銃剣道連盟蘭越支部として、昭和40年6

月、（故）丸田利治氏他

15名の発起人会を発足、同年8月、名誉会長に、

（故）小林栄三郎氏、支部長に（故）丸田利治氏

を選出し会員104人で設立されました。翌年からは、蘭越町招魂祭（現在の蘭越町戦没者追悼式）奉納大会として、平成22年まで、蘭越町銃剣道大会を主催してきました。昭和42年には、後志地区銃剣道大会において、団体戦C組優勝、D組準優勝をはじめ、昭和47年、東京都で開催された、全日本銃剣道青少年

大会では、宮崎茂幸氏（字大谷）が準優勝。昭和52年には、少年団を結成し、ジュニア道外強化選手を輩出するなど輝かしい成績を収めてきましたが、今回の解散会を迎えることになりました。

解散会は、下條司会長のあいさつ。山岡弘相談役の乾杯で行われ、当時を偲びながら、銃剣道談義に花を咲かせ、宮崎茂幸副会長の万歳三唱で幕を閉じました。



ご寄附ありがとうございます

地域福祉基金へ金一封

蘭越町 上仙 征二さん

昆布町 工藤 伸也さん

社会福祉協議会へ金一封

昆布町 楠村 喜一さん

御成健寿会

グートボールクラブさん

蘭越町 上仙 征二さん

字黄金 守田 守さん

役場庁舎へ（観賞用）

字吉国 下田 文字さん

ツツジ 2鉢

### 仔馬が生まれ

地域の方々の目を

和ませています

6月5日、北川榮一さん（字初田）のお宅で、仔馬が生まれました。

